

三大震災の復興と教訓

次なる大災害に備えて

「過去は未来を解く鍵」といわれるが、「復興」アイデアが唱えられたのは、1923年の関東大震災が初めてである。爾来、「戦災復興」も含めて「復興」が災害後の政策の理念に据えられたが、それぞれの時代における政治的、経済的、社会的、文化的な背景によってその内容も変化してきたといえる。人口が減少し高齢化の進むわが国で、次なる大災害からの備えと迅速な復興を考えると、過去の大震災を徹底する教訓に学ぶことは意義深い。(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構における研究成果をもとに、危機における国家及び自治体の対応能力と復興の視点、あり方について提案と議論を行い、今その途上にある東日本大震災からの復興、そして日本の新しい社会像を展望する。



平成26年
11月26日(水)

参加者
約400名
無料
先着順

13:00~17:00 神戸ポートピアホテル 本館B1F「偕楽」

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-10-1 ポートライナー市民広場駅より徒歩1分



基調講演・パネリスト

会議は踊る？
～危機管理コミッティ
としての復興構想会議～

御厨 貴 [東京大学名誉教授]

〈現職〉放送大学教授・東京大学先端科学技術研究センター客員教授
〈専門分野〉政治学
〈担当研究プロジェクト〉大震災復興過程の比較研究 ～関東、阪神・淡路、東日本の三大震災を中心に～



東日本大震災の
復興政策と課題

飯尾 潤 [政策研究大学院大学教授]

1962年神戸市生まれ。東京大学法学部卒業。東京大学大学院博士課程修了、博士(法学)。埼玉大学助教授、政策研究大学院大学助教授などを経て、2000年より政策研究大学院大学教授(現在に至る)。この間、政府の東日本震災復興構想会議検討部会長、復興推進委員などを歴任した。専攻は政治学・現代日本政治論。



パネリスト

御厨 貴 [東京大学名誉教授]

飯尾 潤 [政策研究大学院大学教授]

加藤 陽子 [東京大学大学院人文社会系研究科教授]



1960年埼玉県大宮市（現、さいたま市）生まれ、1989年東京大学大学院人文社会系研究科修了（文学博士）。現在、東京大学大学院人文社会系研究科（日本史学）教授。専門は日本近現代史。著書に、『昭和天皇と戦争の世紀』（講談社、2011年）、『それでも、日本人は「戦争」を選んだ』（朝日出版社、2009年）、『シリーズ日本近現代史（5）満州事変から日中戦争へ』（岩波書店、2005年）、『戦争の日本近現代史』（講談社、2001年）などがある。

牧原 出 [東京大学先端科学技術研究センター教授]



1967年愛知県生まれ。専門は行政学。東京大学法学部を卒業後、東北大学法学部助教授、同大学大学院法学研究科教授等を経て、2013年4月より東京大学先端科学技術研究センター教授。この間、仙台市復興検討会議副議長を務めた。著書に『内閣政治と「大蔵省支配」—政治主導の条件』、『行政改革と調整のシステム』、『権力移行—何が政治を安定させるのか』ほか多数。

コーディネーター

五百旗頭 真 [（公財）ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長]



1943年生まれ。京都大学法学部卒業、同大学院法学研究科修士課程修了。広島大学助手・助教授を経て、神戸大学法学部教授。その間、ハーバード大学、ロンドン大学客員研究員、日本政治学会理事長などを歴任。また、平成18年4月、防衛大学校長に就任、平成23年4月、内閣府復興構想会議議長、平成24年2月、復興庁復興推進委員会委員長などを歴任。平成24年4月から現職。

プログラム

● 13:00～13:10 ●

開会挨拶

五百旗頭 真 [研究機構理事長]

● 13:10～13:20 ●

来賓挨拶

井戸 敏三 [兵庫県知事、関西広域連合長]

● 13:20～14:50 ●

基調講演

御厨 貴 [東京大学名誉教授]

「会議は踊る？」

～危機管理コミッティとしての復興構想会議～

飯尾 潤 [政策研究大学院大学教授]

「東日本大震災の復興政策と課題」

● 14:50～15:10 ●

休憩

● 15:10～17:00 ●

パネルディスカッション

御厨 貴

[東京大学名誉教授]

飯尾 潤

[政策研究大学院大学教授]

加藤 陽子

[東京大学大学院人文社会系研究科教授]

牧原 出

[東京大学先端科学技術研究センター教授]

五百旗頭真 [研究機構理事長] / コーディネーター

※キリトリ

参加申込書

氏名	所属
連絡先 〒	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅
TEL () -	FAX () -
E-mail	

■会場の定員(400名)により、満席の場合は入場をお断りさせていただくことがあります。

■お申し込み方法

①FAX・郵送の場合

参加申込書に必要事項を記入してお送りください。

②E-mailの場合

件名を

「三大震災の復興と教訓」とし参加申込書の内容をお書きの上、メールで送信してください。

■送付・お問い合わせ先

〒651-0073

神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2
人と防災未来センター 東館6階
学術交流センター

TEL 078-262-5713

FAX 078-262-5122

E-mail

gakujuitsu@dri.ne.jp